



令和4年度JA共済総研セミナー

協同組合による地域貢献

JAの生活支援の活動から考える地域づくり

JAの生活支援の活動は、昭和36年の農協大会にて「生活改善活動の積極化」が決議され、その後組織的な展開が進められました。また近年では、政府が策定した計画等において、農村地域の産業や生活のインフラを支える役割を果たすことを求められるとともに、RMO(地域運営組織)等多様な組織との連携による地域形成の必要性が述べられています。自助・互助による地域づくりを考えるうえで、JAの活動は地域の生活支援を通じ、今後農家組合員のみならず地域社会全体への貢献を果たす可能性を秘めていると考えます。

本セミナーではJAの組合員・地域住民による生活支援の活動について、研究者の基調講演と、実践者の報告により振り返り、今後を展望します。

令和5年 **3月3日** (金) 13時10分～16時00分
(オンライン方式)

参加費：無 料 (要・事前申し込み。予定人数 (250人)、先着順)

登壇者

基調講演：北川 太一氏 (摂南大学農学部 教授、日本協同組合学会 会長)

事例報告：池田 陽子氏 (特定非営利活動法人JAあづみくらしの助け合いネットワークあんしん 代表理事理事長)

竹内 美妃氏 (JAはまなかデイサロン運営団体 キャンナス釧路 代表、医学博士、看護師、酪農家)

参加方法

当研究所ウェブサイト (<https://www.jkri.or.jp/>) のお申し込みフォームに、お名前、ご所属、電話番号、e-mailをご記入の上、お申し込みください。お申し込みをいただいた方には、後日招待メールをお送りいたします。予定人数に達し次第、締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください。

主催：一般社団法人JA共済総合研究所 (<https://www.jkri.or.jp/>)

プログラム

開 会 (13:10)

開会挨拶 吉村 馨 (JA 共済総合研究所 理事長)

基調講演 「JA はじめ協同組合の地域における活動の可能性」
北川 太一 氏 (摂南大学農学部 教授、日本協同組合学会 会長)

事例報告① 「皆の願いを実現する地域協同の取り組み
一人と人との支え合いの循環があんしんして暮らせる里をつくる」
池田 陽子 氏 (特定非営利活動法人 JA あづみくらしの助け合いネットワーク
あんしん 代表理事理事長)

事例報告② 「高齢者が元気に過ごせる酪農地域を目指して
—JA はまなかデイサロン15年間の取り組み—」
竹内 美妃 氏 (JA はまなかデイサロン運営団体 キャンナス釧路 代表
医学博士、看護師、酪農家)

質疑・総括

閉会挨拶 及川 尚孝 (JA 共済総合研究所 専務理事)

閉 会 (16:00)

※プログラムは変更になる場合があります。

お問い合わせ先

一般社団法人 JA 共済総合研究所 調査研究部 (担当: 上田・阿部山)

TEL: 03-3262-9658

FAX: 03-3262-9667

E-mail: seminar@jkri.or.jp

●個人情報の取扱いについて

お申込みいただいたお名前、ご所属等の個人情報は、お申込みいただいたセミナーに関する業務連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。